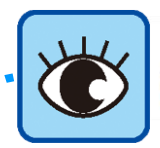


10月 給食だより

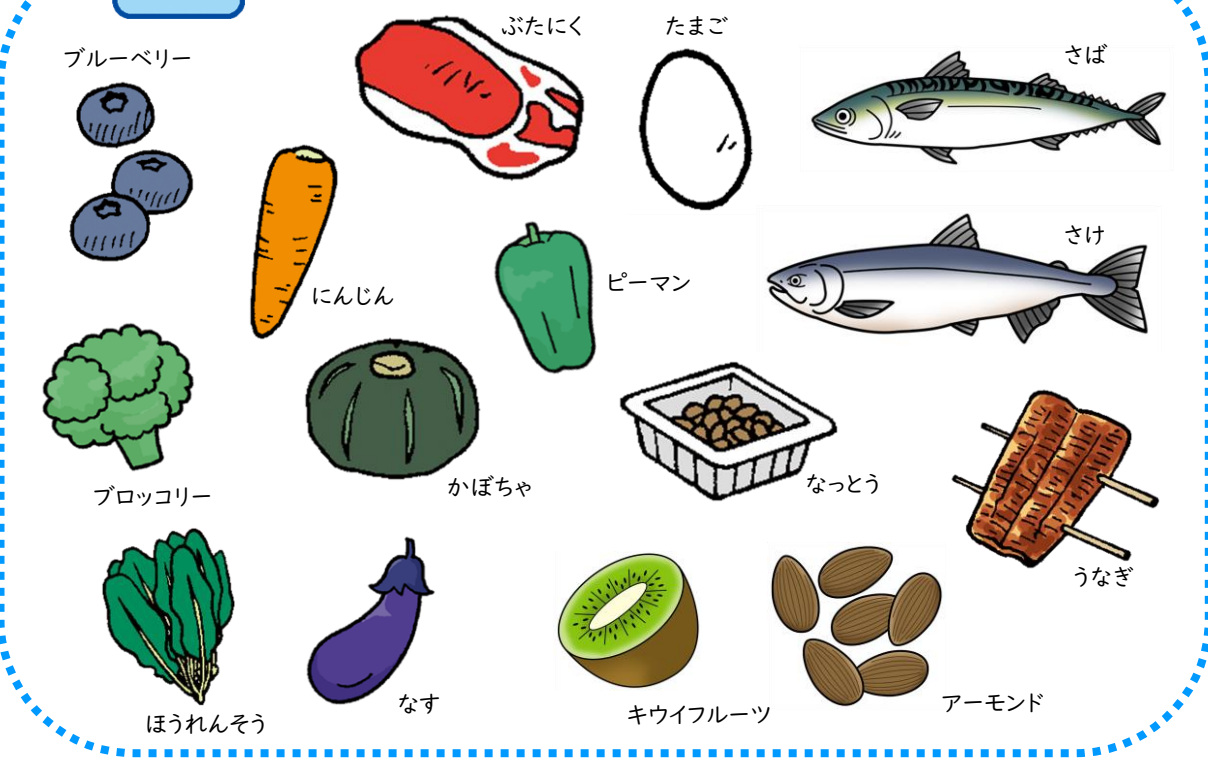
さわやかな秋空が広がる季節になりました。秋は、「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」といわれるように、いろいろなことにじっくりと取り組むことができる季節です。
また、「食欲の秋」でもあります。今が旬の「さつまいも、くり、なし、りんご」など、「実りの秋」に感謝して、秋の味覚を楽しみましょう。

10月10日は の愛護デー！

みなさんは、1日にどれくらいスマートフォンやタブレット、テレビを見ていますか？
目が見つされると、頭がいたくなったり、肩がこったりします。
遠くを見るなどして目を休ませるほか、目の健康にいい食べ物をすすんで食べるようにしましょう。



目の健康にいい食べ物



これらの食べ物には、目の健康を守ったり、目の疲れをなおしたり、目を乾燥から守ったりするはたらきがあります。いつまでも大切にしたい目のために、すすんで食べてみませんか。

10月1日は

「小泉八雲ゆかりの地こんだて」

9月29日（月）から、松江市にゆかりのある作家「小泉八雲」の妻「セツ」がモデルになった連続テレビ小説「ばけぼけ」の放送がはじまりました。10月1日には、小泉八雲にゆかりのある土地の食べ物や料理を給食に取り入れます。

ばけそげあげ

〈味付けのり〉
このデザインが袋に印刷されています。

ギリシャで生まれ、アイルランドで育った小泉八雲は、1890年に日本へやって来て、「セツ」と結婚しました。松江では、英語の先生として働き、松江のほかにも、いろいろなところでくらしていました。

〈ちくわの酢の物〉
1897年から1904年までの間には、静岡県焼津市を何回もおとずれたそうです。焼津市は、「黒はんぺん」や「ちくわ」などが有名なことにちなんだメニューです。

〈れんこんと豚肉のいため煮〉
1891年から3年間は、熊本県でくらししました。熊本県の有名なものの一つ「からしれんこん」にちなんで、「れんこん」を使ったメニューです。



小泉八雲とセツが出会ったまち 松江

提供：小泉八雲・セツのドラマをイカしてバケる松江推進協議会

〈ばち汁〉

1894年には、兵庫県神戸市へひっこしました。神戸の郷土料理に「ばち汁」というものがあります。兵庫県播州地方では、そうめん作りがさかんで、全国的にも有名です。そうめんを作る時、長くのばしたそうめんの端の部分を切り落とします。少し平べったくなったその形が三味線の「ばち」ににていることから、そうめんの端切れを「ばち」とよびます。この「ばち」のかわりに「そうめん」を入れた「ばち汁」です。